

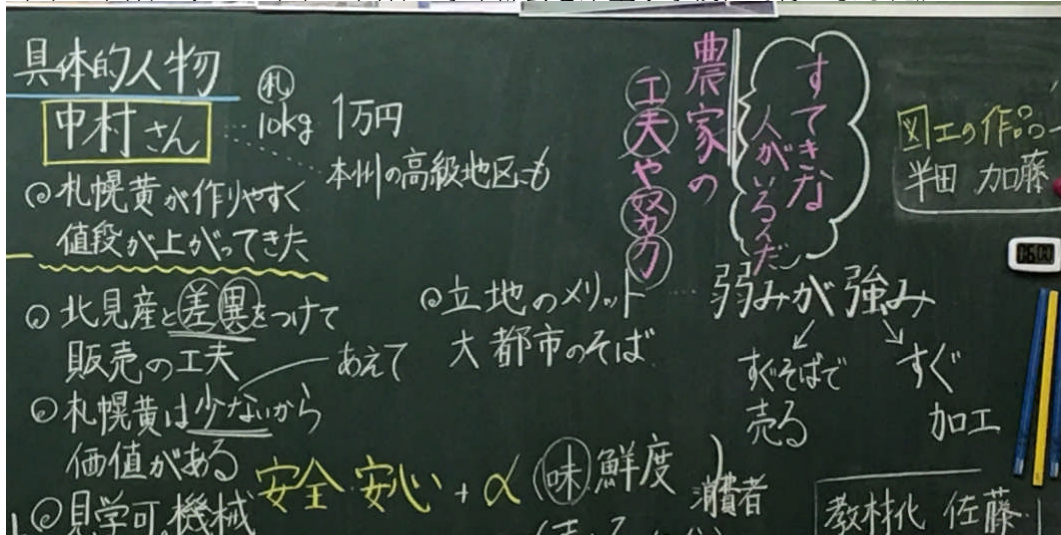


3年生部会 部報



第3回 平成28年6月 日 (文責：吉野)

5月11日に3回目の、25日に4回目の学年部会を米里小学校にて行いました。



授業づくり

授業者である米里小学校の本多先生が、玉ねぎ農家の中村さんに取材をしたところ、「玉ねぎの出荷時期をずらすことで、札幌産玉ねぎと他地域産玉ねぎの差別化を図っていること」「札幌黄は保存がきかないため、地場物の『期間限定品』として札幌で販売する。」「生産量が少ないからこそ価値がある。」など生産者の立場からみた玉ねぎづくりについての新たな情報が出てきました。

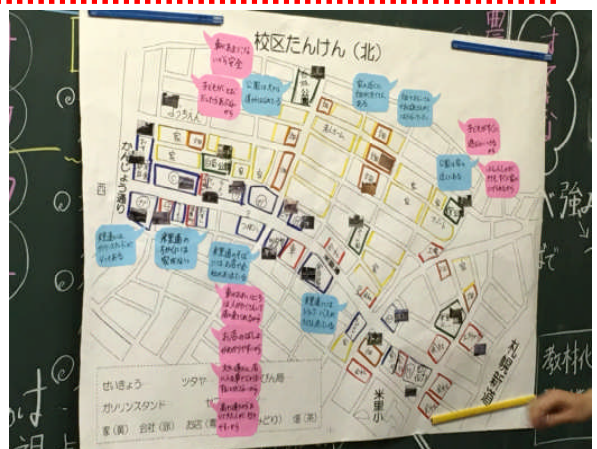
「形がふぞろい」「日持ちしない（保存がきかない）」「生産量が少ないためなかなか市場に流通していない」といった、札幌黄のマイナス面をプラスに変える生産者の工夫や努力（地産地消、六時産業化など）を単元の柱とし、単元構成や本時について話し合いを進めていきます。

日常実践交流

校区たんけんについて実践の交流が行われました。

右の写真は、実際に校区たんけん後に、クラスで話し合いまとめられた校区地図。子どもたちが、「どうして?」「なんで?」と疑問に思い、理由を考えていうことができるような教師の関わりや校区たんけんの視点・観点が大切であるというものでした。

部会後に、校長室にて校区地図を見せていただきました。区、札幌市、北海道それぞれの地図の中での校区の位置・広さを見ることで自分が住む地域の再発見につながる学習ができるのではないかと新しい視点をいただきました。



次回は 6月1日(水)

米里小学校 18時30分~です。

時間、車、服装、マナーなどにご配慮ください。欠席、遅参の場合は連絡をください。